

第4章 適正配置計画

1. 適正配置の考え方

(1) エリア区分の設定

本市は、平成17年の市町村合併により7つの地方自治体（石巻・河北・雄勝・河南・桃生・北上・牡鹿）から形成されており、現在の仕組みにも影響していることから、適正配置の検討にあたっては地域区分を前提に検討します。

また、適正配置は施設ごとに求められる規模や機能により、利用者の地理的範囲が異なることが考えられます。加えて、本市においては地域による人口状況が異なることから、施設ごとに「市域レベル」「地域レベル」のエリア区分を設けて検討します。

表 4.1.1 エリア区分

エリア区分	施設の性格	主な施設	適正な配置数
市域レベル	市域で利用を想定した施設、多くの機能を有する施設	図書館、複合施設（ビッグバン・遊楽館・マルホンまきあーとテラス）など	市域に一箇所配置
地域レベル (7地域)	地域ごとによる利用を想定した施設	公民館、体育施設など	地域で重複しない程度の配置

(2) 施設利用者アンケート

施設の利用状況や今後の公共施設の在り方について調査するため、令和2年9月に施設利用者を対象にアンケートを実施しました。社会教育施設及び社会体育施設の利用形態は異なるため、回答は分けて集計が可能となるように実施しました。

アンケート概要とアンケート内容は次のとおりです。

表 4.1.2 アンケート概要

実施期間	令和2年9月1日～9月30日
対象者	施設利用者
実施方法	施設利用者を対象に対象施設の窓口及びインターネットでアンケートを配布及び回収した
回収数	① 社会教育施設：257（内インターネット回答9件） ② 社会体育施設：248（内インターネット回答35件）

表 4.1.3 アンケート内容

大項目	設問番号	主な内容
1. 公共施設の利用状況に関する設問	問1	今回、利用した施設
	問2	お住い（活動拠点）の地区
	問3	利用者の所属
	問4	施設までの交通手段
	問5	利用期間
	問6	利用頻度
	問7	活動内容
	問8	利用施設と類似した施設の有無
	問9	施設を選ぶときに重要視すること
2. 今後の公共施設の在り方に関する設問	問10	経費削減の方針
	問11	削減しても良いと考える施設
	問12	利用者が負担すべき費用
	問13	施設への要望等、自由記述

アンケートの「2. 今後の公共施設の在り方に関する設問」は、今後適正配置を実施するにあたり、考慮すべき事項となります。特に、問 10、問 11 は適正配置に直結する内容となり、これらの設問における住民意向は、問 10 経費削減の方針では「統廃合・集約・複合化を行い再編」、問 11 削減しても良いと考える施設では「利用者が少ない施設」がいずれの施設でも最も高い結果となりました。

本市の対象施設は、避難場所や防災施設、都市計画公園等に位置付けられている施設があり、これらは基本的に維持管理となりますが、適正配置の再編により統廃合・集約・複合化が必要な場合には、担当部局と連携し、十分考慮して進めるものとします。

図 4. 1. 1 経費削減の方針と削減しても良いと考える施設（アンケート結果）



(3) その他の影響

その他に関わる内容としては、複合機能を有している施設（複合施設）の適正配置は、一部のみの機能の廃止は困難であることから施設全体で判断することとし、一部機能のみでの存廃の判断は行わないものとします。

また、社会体育施設については、利用者状況の実態を加味したものとするため、3年間で実施された公式試合数（利用状況）を考慮して検討するものとします。

表 4.1.3 公式試合件数（平成 28 年～平成 30 年）

施設名	対象機能 (対象施設)	3カ年（H28～H30年度）合計				合計	年平均
		プロ・ 社会人	大学生・ 高校生・ 中学生	中総体、 高総体	その他、 公式試合		
総合運動公園	市民球場	22	19	28	16	170	56.7
	フットボール場	31	13	20	5	138	46.0
	ふれあいグラウンド	20	15	20	9	128	42.7
	フットサルコート						
	フットボールフィールド第1	3	9	4	10	52	17.3
	フットボールフィールド第2	3	3	3		18	6.0
	テニスコート						
総合体育館	主競技場		6	24	88	236	78.7
	第1武道場		1	5	7	26	8.7
	第2武道場			5	6	22	7.3
	弓道場		1	4	10	30	10.0
山下屋内運動場	体育館						
石巻野球場	野球場						
稲井テニスコート	テニスコート						
蛇田中央公園	多目的グラウンド						
曾波神公園	多目的グラウンド				3	6	2.0
万石浦公園	多目的グラウンド						
ビッグバン	体育館	4	2	5		22	7.3
	武道場						
河北飯野体育研修センター	体育館						
追波川河川運動公園	第1野球場						
	第2野球場		26	3	59	176	58.7
	テニスコート		10	12	6	56	18.7
	陸上競技場		18		87	210	70.0
	ゲートボール場				73	146	48.7
多目的ふれあい交流施設遊楽館	河南室内プール		3			6	2.0
	体育館（アリーナ）			5	13	36	12.0
河南パークゴルフ場	河南パークゴルフ場						
押切沼公園	多目的グラウンド						
河南体育センター	体育館				4	8	2.7
河南水辺の楽校公園							
河南中央公園	野球場		16	7	38	122	40.7
桃生スポーツ施設	野球場	18	6	6	16	92	30.7
	多目的グラウンド						
	テニスコート						
	相撲場						
桃生植立山公園	テニスコート						
	ソフトボール場						
	パークゴルフ場						
桃生農業者トレーニングセンター	体育館						
桃生武道館	武道場						
にっこりサンパーク	野球場	4	14	4		44	14.7
	テニスコート		15	5		40	13.3
牡鹿交流センター	プール						
牡鹿清崎運動公園	野球場						
	テニスコート						
合計		105	177	160	450	1,784	594.7

2. 人口についての今後の見通し

本市の人口は、昭和60年頃までおおむね増加傾向にあったものの、平成に入る頃より一貫して減少傾向となっています。

また、震災を伴う影響も大きく、平成22年度と平成27年度の人口を比較すると約1万3千人が減少しています。

将来推計で見ると令和2年以降も人口は一貫して減少する見込みであり、35年後の令和37年（2055年）には99,001人となる見込みです。

表 4.2.1 人口推移及び将来推計

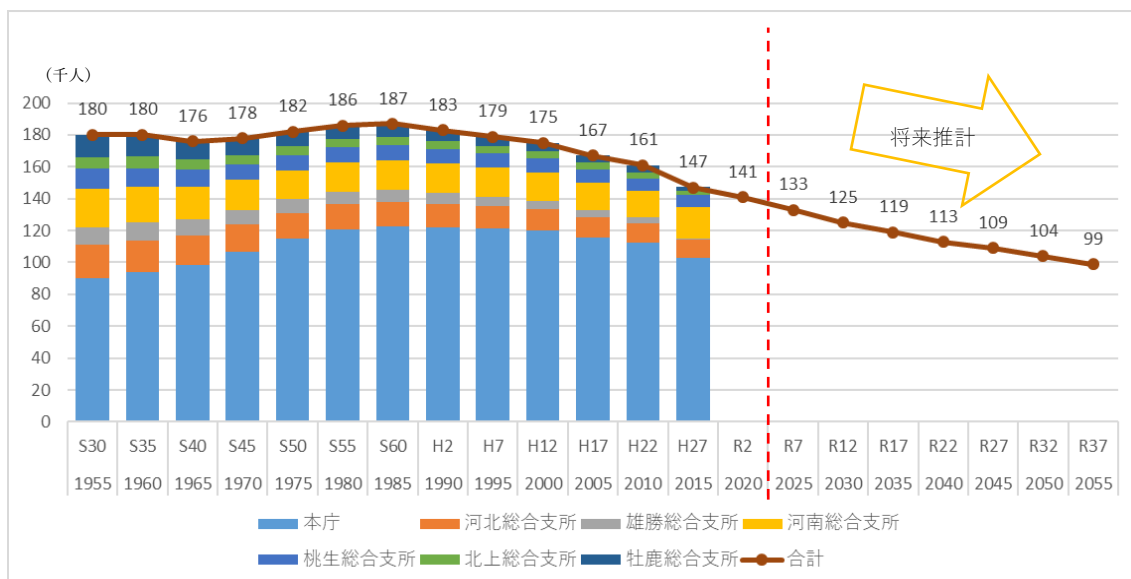
(単位：人)

年	本庁	河北総合支所	雄勝総合支所	河南総合支所	桃生総合支所	北上総合支所	牡鹿総合支所	合計
昭和30年	89,891	21,066	11,214	23,807	12,675	7,549	13,753	179,955
昭和35年	93,698	20,050	11,179	22,356	11,714	7,610	13,405	180,012
昭和40年	98,240	18,767	10,248	20,289	10,448	6,397	11,974	176,363
昭和45年	106,681	17,007	9,312	18,675	9,533	5,808	10,581	177,597
昭和50年	115,085	16,015	8,596	18,140	9,235	5,562	9,535	182,168
昭和55年	120,699	15,850	7,851	18,462	9,313	5,469	8,450	186,094
昭和60年	122,674	15,474	7,160	18,787	9,322	5,356	7,814	186,587
平成2年	121,976	14,900	6,544	18,412	9,270	5,036	6,773	182,911
平成7年	121,208	14,186	5,840	18,043	8,990	4,765	5,891	178,923
平成12年	119,818	13,407	5,239	17,919	8,644	4,472	5,279	174,778
平成17年	115,588	12,508	4,694	17,522	8,102	4,028	4,882	167,324
平成22年	112,683	11,578	3,994	16,950	7,582	3,718	4,321	160,826
平成27年	103,088	11,097	1,021	19,670	7,460	2,430	2,448	147,214
令和2年	-	-	-	-	-	-	-	140,825
令和7年	-	-	-	-	-	-	-	132,865
令和12年	-	-	-	-	-	-	-	125,451
令和17年	-	-	-	-	-	-	-	118,958
令和22年	-	-	-	-	-	-	-	113,284
令和27年	-	-	-	-	-	-	-	108,609
令和32年	-	-	-	-	-	-	-	103,783
令和37年	-	-	-	-	-	-	-	99,001

注：昭和30年から平成27年までは国勢調査の結果を使用しました。

出典：石巻市 地域人口ビジョン

図 4.2.1 人口推移及び将来推計



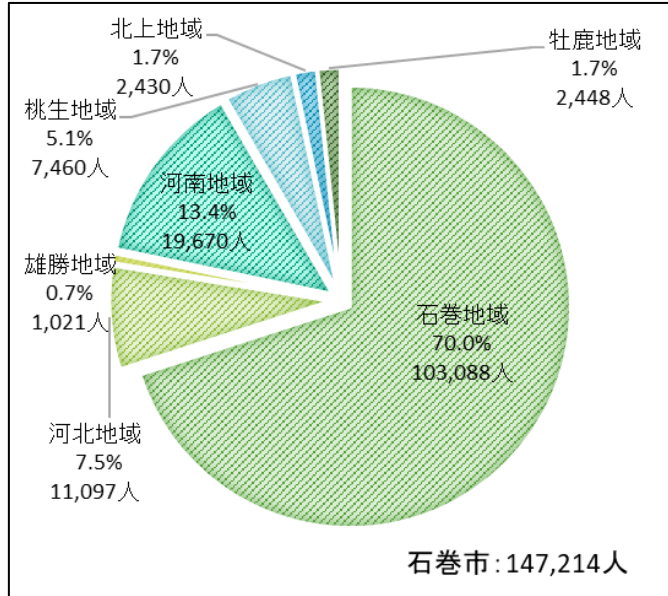
3. 地域の現状

7 地域における人口状況について整理し、適正配置計画の参考とします。

(1) 地域別人口

本市の地域別人口構成割合を見ると、石巻市 147,214 人に対して、石巻地域が 70.0% (103,088 人) と最も多く占めており、次いで河南地域 13.4% (19,670 人)、河北地域 7.5% (11,097 人) となっています。

図 4.3.1 地域別人口構成割合 (平成 27 年)

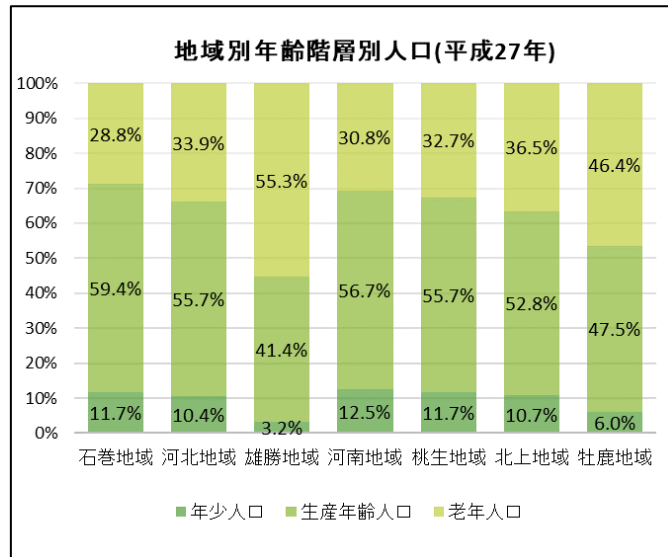


出典：国勢調査

(2) 地域別年齢階層別人口

地域別年齢階層別人口を見ると、雄勝地域は、年少人口 (15 歳未満) が 3.2%、老年人口 (65 歳以上) が 5 割以上を占めており、他地域と比較して少子高齢化が進行していることが伺えます。

図 4.3.2 地域別年齢階層別人口 (平成 27 年)



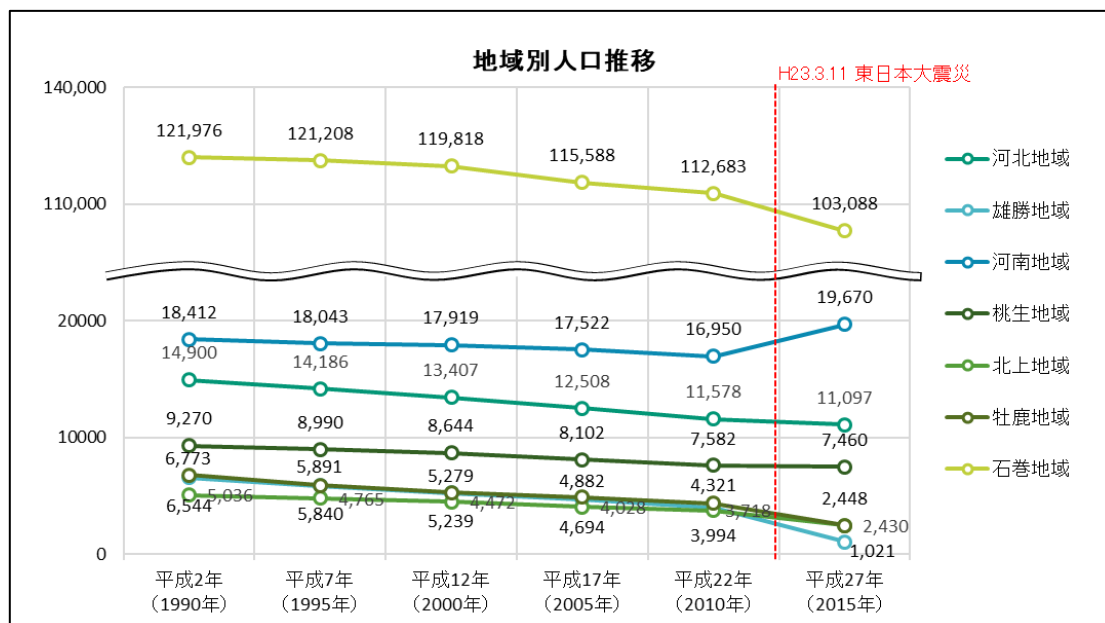
出典：国勢調査

(3) 地域別人口推移（平成2年～平成27年）

平成2年（1990年）～平成27年（2015年）の地域別人口推移を見ると、沿岸地域（石巻、北上、雄勝、牡鹿）については、東日本大震災以降大きく減少しています。

一方、内陸部にある河南地域は、震災前後で人口が約3,000人増加しています。

図 4.3.3 地域別人口推移



出典：国勢調査